事業所名		事業所名	くらんぷ				支援プログラム(参考様式)					作成日	2024 年	12 月	1 日
法人(事業所)理念			お子さんと親御さんが共に安心して過ごせる環境を提供し、遊びや音楽、運動、創作活動など、様々な活動を通して、お子さんの発達を支援しています。自分らしい暮らしを応援するプログラムを通じて、お子さんが社会の一員として貢献できるような大人になることを目指すと共に、子どもたちが自分らしく輝き、豊かな人生を送れるよう、温かいサポートを続けていきます。												
	支援方針		<ol> <li>一人ひとりの個性を大切に それぞれの子どもの特性や興味を見つけて、遊びや活動を通してその能力や創造力を伸ばします。</li> <li>安全で安心できる場所を提供 心と体の安全を守り、信頼関係を築くことで、子どもたちが安心して過ごせる環境を作ります。</li> <li>ご家族としっかり連携 子どもたちの成長をご家族と一緒にサポートするために、コミュニケーションを大切にします。定期的に情報を共有し、信頼を深めます。</li> <li>社会性の育成 友達や大人との協力や対話を通して、子どもたちの社会性を育みます。多様な子どもたちが共に学び合える機会を提供します。</li> <li>自分を信じる力を高める 子どもたちが自分の価値を感じられるように、成功体験や努力を褒めて、自信を育てます。</li> </ol>												
	営業時間		平日 水曜日	15 14 時	00	分から	18	時	00	分まで	送迎実施の有無	あり			
			学校休業日	11 時	30	分から	18	時	00	分まで	EXEX.BOJ H.M.				
			支 援 内 容												
		健康・生活	1.日常生活の自立を促す支援(食事・排泄・更衣などの身辺自立練習、身だしなみ、身支度、お手伝い、スケジュール管理練習、外出時の安全確認演習) 2.健康の維持と増進(健康観察、疾病予防学習、手洗い指導) 3.心の成長を促す支援(感情の表現、感情の抑制、自己認知)												
		運動・感覚	1. 大まかな運動能力の向上(体幹トレーニング、サーキット、YouTubeダンス、ボール遊び、公園遊び) 2. 感覚統合の促進(感覚遊び、バランス運動、ボールプール) 3. 細やかな運動能力の向上(制作、パズル、ブロック、自立課題、手遊び)												
	本人支援	認知・行動	1. 基礎的な認知能力(形、色、数、量、空間認識) 2. 言語能力(国語表現、助詞、ひらがな、カタカナ、漢字、熟語、音読、読み取り、聞き取り) 3. 計算能力(四則計算、時間の計算、単位) 4. 実生活への応用(作業課題、外出時の情報処理・情報収集・情報処理演習、スケジュール管理、時間感覚) 5. 自己認知(感情の認識と感情コントロール)												
		言語 コミュニケーション	1.音声言語(発音練習、単語や二語文の発語練習、語彙言葉の意味理解の練習) 2.数の概念と表現(数概念の理解、数の大小比較、数唱) 3.コミュニケーションスキル(自己表現、相手の話を聞く、質問したり答えたりする) 4.その他(歌、手遊び、絵本)												
		人間関係 社会性	1. 遊びを通じた社会性育成(一人遊び、集団遊び、外遊び、中遊び) 2. 協働学習・創造活動、協調性、役割分担、リーダーシップを養うためのグループ活動 3. 具体的なスキル習得(SST、道徳学習、アサーション)												

家族支援	・子どもの発達状況や特性など状態像の共有、相談援助 ・講座やペアレントトレーニングの情報提供 ・保護者のリフレッシュや就労など預かりニーズに対応するための支援 ・子育てや障害福祉サービスについての相談援助、情報提供 ・就労している保護者の負担軽減、家族で過ごす時間の有効活用、子どもの生活 リズムを整えることを目的とした宿題支援	移行支援	・進路選択についての情報提供や相談援助、準備の支援 ・将来的な移行を見据えて支援目標や支援内容を設定した本人への発達支 援
地域支援・地域連携	・通学先の学校との情報連携、子どもの状態像や支援内容、支援方法の共有 ・地域自立支援協議会への参画、保護者同士の交流機会の提供 ・子どもが利用する相談支援事業所や他の障害児通所支援事業所との連携	職員の質の向上	・事業所内勉強会の実施 ・職員の自主的な事業所外研修の参加 ・日々のミーティングによる子どもの状態像の確認、共有、支援内容、支 援方法についての相談、調整
主な行事等	・季節の行事、季節の工作 ・音楽療法(3~4回/年)		